

2011年8月2日  
 一般社団法人墨田区観光協会  
 すみた・ストリート・ジャズ・フェスティバル実行委員会  
 株式会社うぶすな

報道関係各位

**第2回すみだ・ストリート・ジャズ・フェスティバルの  
 スマートフォン用公式ナビとして  
 次世代観光ナビゲーション「おもてナビ」を導入**

来る8月20日、21日に開催する「第二回すみだ・ストリート・ジャズ・フェスティバル（すみだ・ストリート・ジャズ・フェスティバル実行委員会、チェアマン：山田直大）」（以下、「すみだジャズフェス」）では、スマートフォン用公式ナビゲーションとして『おもてナビ』を導入する。

『おもてナビ』とは、株式会社うぶすな（本社：東京都中央区、代表取締役：吉井靖）と、丸田一事務所（東京都千代田区、代表：丸田一）が共同開発したスマートフォンのGPS<sup>\*1</sup>とAR<sup>\*2</sup>機能を用いた次世代観光ナビゲーションサービスで、本年4月より秋田市などでサービスを開始している。「すみだジャズフェス」では、イベント対応機能等を付加したカスタマイズを行い、専用アプリとする。

コンテンツは、一般社団法人墨田区観光協会（理事長：阿部貴明）が提供する。会場情報や出演バンド情報に加えて、墨田区内の様々な観光資源等を掲載し、音声ガイドやまち歩きナビゲーションも合わせて実施する。

**1. サービスの概要**

『おもてナビ』は、スマートフォンを利用してGPSから取得した位置情報を元に、表示画面上で現実空間と情報空間とを融合する。表示画面は、スマートフォンのカメラを通したカメラ画面と、地図画面の2種類で、両画面には、施設情報を提示するアイコンや、まち歩きルート、行き先を表示する矢印などが表示される。さらに、両画面上のアイコンをタップすると、施設詳細情報が表示される。このように『おもてナビ』は、特定地域における新しい着地型メディアとして威力を発揮する。

「すみだジャズフェス」では、屋外型音楽イベントの新たなメディアとして『おもてナビ』を導入する。35ヶ所におよぶ会場情報、300を超える出演バンド情報、会場ごとのスケジュールなどを表示する。また、カメラ画面と地図画面のアイコンをタップすると、時間帯に合わせて出演バンドが表示される。

また同時に、墨田区錦糸町エリアから東京スカイツリー<sup>®</sup>周辺エリアにおいて、まち歩き観光ナビゲーションサービスを提供する。約300の観光コンテンツと、複数のお勧めルートを用意している。

<画面イメージ>

地図画面



カメラ画面



詳細情報画面



## 2. サービスの提供について

### <対象機種>

Android OS (ver. 2.1、2.2、2.3) を搭載したスマートフォン。

### <利用方法>

各ユーザーが所有するスマートフォンにおいて、Androidマーケット\*3から専用アプリ「すみだジャズフェス」をダウンロード（無料）して利用する。

## 3. 問い合わせ

### <イベントに関するお問い合わせ>

すみだ・ストリート・ジャズ・フェスティバル実行委員会

担当：山田直大 info-ssjf@sumida-jazz.jp

<http://sumida-jazz.jp/sj/>

〒130-0012 東京都墨田区太平2-6-3 TEL：03-5608-2581

### <コンテンツに関するお問い合わせ>

一般社団法人墨田区観光協会

担当：友野 sumida@visit-sumida.jp

〒130-0002 墨田区業平2-16-10 TEL：03-5608-6951

### <おもてナビに関するお問い合わせ>

株式会社うぶすな 地財戦略研究所

担当：増渕 masubuchi@ubusuna.co.jp

<http://www.ubusuna.com/>

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-9-4 Daiwa日本橋本町ビル TEL：03-6265-1980

\*1 GPS（全地球測位システム）：人工衛星を利用して受信者自身が地球上のどこにいるのかを正確に割り出す仕組み。

\*2 AR（拡張現実）：現実の環境から取得する視覚情報に、コンピュータが作り出す様々な情報を重ね合わせる技術。

\*3 Android マーケット：Google が運営する携帯用アプリケーション提供マーケット。